

パイスクール WXY 図鑑

PAISCHOOL WXY ARTWORK

R-18

たぎるせオッパイ!

巨乳先輩とパイシリ&ダンジョン

まったく、

オッパイは最高だぜっ!

月神図鑑

触手フレイ!





ふふふ……ご褒美よ、
あなたの大好きなおっぱい……♡
オッサー♡

うはあ……♡
部長の美巨乳おっぱい
感激の気持ちよさです
たぎるぜおっぱい！

♡
♡
♡

っ
っ

っ♡
♡

ほくほくら、おっぱいを
スリスリと持ち上げてあげる

うほおお……
挟んで貰えるばかりでなく
パイズリまでして
もらえるなんて……

んんん♡

ムニムニ……

ムニムニ……





んっ♡

ふふ………だらしない顔しちゃって……
本当は○ッせーは
おっぱいが好きねえ……
はい！女性の尻、太腿も好きですが
おっぱいはまた格別です……
うはぁ………気持ちいい……

ニゅおっ

ニゅおっ

ニゅおっ

リンス部長……
気持ち良すぎて
もう俺の赤龍帝が
暴発しそうです……

そう……気持ちいの……
ふふふ……あなたいの……
思いの切り射精しても……
いいのよ……

んんん……♡

又キュ……

又キュ……

又キュ……



おふう……!!
部の長の巨乳で
います!

あああん!
白濁スperlマが
いつぱい……!

ビュクッ!
ビュクッ!

ビュクッ!
ビュクッ!

びくん!

ニムル…

ニムル…

ニムル…



あふあ……ん！
あなたの精液がドロリと肌に……
ふふふ……気持ち良かった？
はあはあ……
それはもう……
それはもう……
気持ち良すぎです……
まったく部長の……
おっぱいは最高だぜい！

ハア……
ハア……
ハア……

ハア……

ら……

あらら、うふふふ♡ イッオーくんたら
口で指から魔力を吸い出すよりも
おっぱいでお〇んちんを包み込むほうが
気持ち良さそうなの顔をしているわね♡

アララ...♡

ドキ

ドキ

ビクン!

ム

ニゅ♡

うわあぁ.....♡
朱〇さんの巨乳が俺の肉棒を
しつとりと挟み込んで.....
さすが学園の二天お姉さま♡

あはあ~~~~ン♥
おつぱいで貴方のペニスを
コスコスしてあげるわね.....
気持ちいいかしら?

♡♡♡

おふう~~~~♥
肉竿から亀頭の敏感な所を
朱Oさんの柔乳肌がなぞる.....
ぞわぞわして気持ちいいです.....♥

ゴ~~~~ン.....

ゴ~~~~ン.....

あらら、うふふ……
そう、気持ちいいのね……
でもまだ射精しちや駄目よ？
まだまだ愉しまなくつちやね♡

ホラホラ♡

そんなあ……
今すぐでも射精したい……

我慢、我慢……
我慢するほど気持ちよくなるのよ
頑張れ男の子♡

ニムポ♡

ニムポ♡

ニムポ♡

ニムポ♡

うづうづ……気持ちいい
射精したい……でもダメ……
朱○さんはサドだなあ……

んんん♡

うづうづ……
そろそろ我慢の限界かしら……

モニゅ♡

モニゅ♡

ドニゅニゅ……

モニゅ♡

モニゅ♡

モニゅ♡

うーっうーっ！おんっ……

朱○さんのおっぱいはど
精液いっぱい射精しちゃいますっ……

あっはあっんん！
スヘルマが……いっばいよお

ア
ア
おん

ド
ド
ム
ム

ド
ド
ム
ム

ド
ド
ム
ム

ド
ド
ム
ム

ド
ド
ム
ム

ド
ド
ム
ム



うはあ……我慢した分、
いつもより精液が
いっぱい出ちゃいましたあ……

ハア……

ハア……

ウアア……♡

ハア……

ズルオ♡

ピクン

とろ……

あらあら、うはあ……
イッオーくんのスペルマがこんな……
私の言った通りでしょ？



あらあら、うぶぶぶ……
○ッせー君たら
すぐく鼻の下が伸びているわよ♡

ウフ♡

んふ♡

ふふふ……
今だけ特別よ
先の戦いで活躍したから
スペシャルご褒美……

学園の二大お姉さまに
賞えなんかがWパフパフして
貰えるなんて……幸せ♡

110

7♡



あらまあ……おっぱいを持ち上げただけで
○ツセー君のお○んちんがビクビク
大きくなっっちゃったわよ……

アアア……♡

ホントだ……
こんな勃起しちゃって
大丈夫なの？

おふう……夢のダブルパイズリに
股間が歓喜にこたえて最大膨張中です♡

ムニユニユニ……



うふふふふふ……嬉しい事言ってくれらるわね
それじゃあ、ご褒美にお〇んちゃんスリスリしてあげる♡

Alla~mi~♡

ムニョ♡

ムニョ♡

ムニョ♡

ムニョ♡

ムニョ♡

〇ツセIのお〇んちゃんがピクピク喜んでいるのが
乳肌を通して伝わってくるわ……

うはあ……気持ち良おあお……スリスリしてあげます♡



あはあん……ぬるぬるしてきたわあ……
○ツセー君のカウパー腺液が出てきたようね……

アアィ♡

ムッ♡

ムッ♡

ムッ♡

ムッ♡

気持ちいいのね○ツセー……
私も牡の匂いを嗅いだら
変な気分になってきたかも……

うふふ……私達のおっぱいSOSU流石にもう限界かしら？
思い切り射精してちやってもいいのよ



ア・♡

ア・♡

ア・♡

ムニョ♡

ムニョ♡

♡

ムニョ♡

ムニョ♡

ムニョ♡

そうよ……私達のおっぱいの中で
思い切り射精してちようだい……



くはあ~~~~
限界突破です





男の子のスペルマいっぱいあ〜い♡

あはあああああ〜♡

アア〜♡

ハアア♡

ミッ
ムムム♡

ゴクッ

ゴクッ

ミッ
ムムム♡

オカルト研究部全員で
魔界のダンジョンに来たの
でも、アイテムを探してたら皆と
はぐれてしまったわ……



うわわっ……まあ、
ダンジョンにはこういう
低級モンスターが
いるわよね……





うええっ……
急に变な液体を吹きだして……
何だが生臭いわ……
それになんだか……
体が熱くなってきたみたい……
まさか媚薬が含まれている？



しゃげ〜〜〜!!
綺麗なお〇んこだあ……

くっ……
放しなさいよ
この低級触手妖魔!

ゲッ!!

ヌチュチュ……

ヌチュ……

グチュ……

いやアア……

リ〇スの肢体に
まわりつく触手が
半透明の粘液を
じわりと出して
彼女の柔肌を
猥らに濡らした……



くはあ……堪らない……
その肉穴にぶち込んで
やるわい……
馬鹿妖魔！
やめなさい！
マジで怒るわよ！

んんん…

ドキ

クツクツ…

ドキ

クツクツ…

ヌヌヌ…

学園一の美少女の女陰に
低級魔物は性欲の
権化となつて
魔羅触手で淫裂を
撫でまわし翫つた……



いやああああ……！
汚らしいモノが
私の膣内に入ってる……！
げしよげしよ……
なんと気持ちいいんだ
この肉褻はああ……！

ヒィン!

アアア...

ヒィン

ヒィン

ズル
ズル
ズル

異質なヘース触手が
無残にもリ○スの秘孔を
侵略し、蹂躪していく……

くはあ……やめっ
やめなさい！
動かしたらダメええ！

ひやはあああ……
なんと貝合の良い
肉穴であるが……
すぐにも射精して
しまいそうだあ……

すちゅん…

アゴゴ

はあ…

アゴゴゴ…

すちゅん…

すちゅん

はあ…

魔羅触手が本能のままに
美女の膣を荒々しく
捲り返され前後に貫かれる
ピストン運動に合わせ
見事な巨乳が弾み揺れる



げしよげしよ！
もう限界だあ！
子種汁を注ぎ込んでやる！
いやあああ！
射精しちや駄目えええ！

アアア！
ビクッ！

締め付けのいい
肉天国にさじもの
淫魔も絶頂を迎え
思う存分愛液を噴出させた

どぶっ

どぶっ

ビュルル...



うごごご……
ホントに……
本当に射精されちゃった……
ひゃほほほ……
こいつは
いい名器だあ
最高の肉体と膣肉だあ！

と……

ゴポポ……

リスは頭の中が
真っ白になり
思考能力が低下した
魔羅触手が
引き抜いた跡から
異界の白濁液が
ゴポゴポと溢れ
出ていた……

リア……

リア……

くっ……もう、いいでしよー！
早くこの汚らしい触手から
解放なさいっ！

げしよげしよ……
まじだ駄目だよ……
今度は、可愛いお尻を
眺めながら犯すしゃげ……
背後から

ドキ……

ドキ……

ドキ……

ニムル……

ニムル……

プリン♡

ニムル……

ニムル……

ニムル……



何言っているのよ！

馬鹿妖魔！
スケベ淫魔！

ウエヒヒヒ……
気の強い女も好みだしやげげ
可愛いお口にも突っ込まさせて
貰うしやげげ

うぐっ

ヌヌ…

ヌヌ…



何ですって！
穴談じや……！
はぐるぶつ！

おぶぶぶつ……
口内も腔内も
気持ちいいしやげ
極楽気分だしやげ

ズポッ！

アププ…





うぐぐぐつぱえええふぐつ!
(うええええ! 気持ち悪い!)

上からも下からも
魔羅触手で愉しませて
貰うしゃげくくく

むぐぐぐ...

ズポッ

ズポッ

アツチュッ!

アツチュッ!

アツチュッ!

アツチュッ!

アツ!

うええええええ！
げほっ！げほっ！

おおおうとうとう！
たまらんしゃげええ！

ビュッ！
ビュッ！

ビュッ！
ビュッ！

ドムッ
ドムッ
ドムッ

ドムッ
ドムッ
ドムッ



はあはあ……
なんて自分勝手な淫魔なの……

ウエヒヒヒ……
妖魔には原始的本能しか
無いしやげ〜

リア……

リア……

リア……

ドロ……

ドロ……

びゅる……

びゅる……



あらあら……
皆とはぐれちやった上に
エッチな妖魔の触手に
捕まってるしまったわ……

しゃげげげ
極上の娘っ子を見つけたぞお
繁殖に励むべえ……

アラアラ……

ぷりん♡

グッ♡ イッ♡



あらあら……お○んちんに
そっくりな触手……
何をするつもりかしら？

おげしよげしよ……
お前を犯しぬいてやる
しやげろろろろ

ヌヌヌ……

ヌヌヌ……

ドキ……

ドキ……



せっかくだけど
あなたは私の好みじゃありません……

うぶうっ！

ビクッ！

ヌチュ！

じれったいぞお
その可愛い口と下の口に
魔羅触手を突っ込むしゃげ〜

ヌ

グッ！

そらあ……妖魔の白濁液を
たっぷり喰らうしやげ〜

いやあああ……ん
汚らしいわあ……

ビクッ!

ビュッ!

ドクッ!



くふうくふう……
極上の肉体だったしやげえ……

ぐすん……汚されて
しまいましたわあ……

ハア……

ハア……

ハア……

ビクッ!

ビクッ!

ドロ

……♡





もうそろそろ
離してください
エッチな妖魔さん.....

そう嫌うなしゃげ〜
子種汁が子宮まで確実に
届くようにバックから
また犯すしゃげ〜

ひゃあー...

ブルブル...

ブルブル...

ゴッ...

ブル...

ゴッゴッ

ブル...

ブル...



あらあら……また
ペニス触手に凌辱
されちゃうのかしら？
嫌ですわア……

ウウ……

ウネウネ……

くひひひひひ……
プリプリのひひひ……
むち尻だあ……
お〇んこもアヌスも
綺麗な色だしやげ〜

ウネ……

レロ……

レロ……

ひち……

ひち……



キャアアア!

きゃあああああ!
そのこは...!
違いますわあ!

ヌグズ...

キュッ...

おふおお...
おおことアヌスの
ダブルフックだしゃげ



嫌アアアあああ!
そんな恥すかしいし、
汚いんですわあ……

ハアア……

クム……

くすかひひ……
恥すかし……
非常にそい……
非常にそい……
腔壁も肛瘻……
瘻になりそう……
だしやげ……

アッ アッ
アッ

ジュポッ!

ジュポッ! ジュポッ!

ゴッ……

ゴッ……



はあはあ……
ひゃああ……
ナカ出しされちゃったあ……

ハア……

ハア……
ハア……

ふう……ふう……
何度もやって
最高の感触だしやげ……

ズン……♡

ええええええ？
いい事ってなんですか？
その前にこの触手を
解いてくださいさあ！

ドキ...

ドキ...

ドキ...

駄目だよお.....
触手を取ったら
逃げちゃうじやないか.....
今からツキミのおいかに
このペニス触手を入れるんだから.....

ヌヌヌ...



いやあああああ
そんな事やメテええええ!

クッ
ビ

やめてって言われても
もうハメちゃった……
おほおう……
キツキツだけど……
気持ちいい……

ズ
ホッ!



きゃあああああああ！
駄目ですううううう……

ビクッ！
ビクッ！

ぐふう……
淫妖魔精液が
止まらないぜええ……

ド！！
ゴゴゴ



ぐすんぐすん……
変な液体……
出されちゃった……
出されちゃった……

ぐすん……

ぐすん……

変な液体ではない
俺様の子種汁だぞ
ウエヒヒ……

カッパ

イロ





しゃげげ〜！
これは可愛い餌食だ
げしよげしよ.....

ぐぐ.....

ぐぐ.....

むちゅん♡

くう.....
この私の怪力でも
解けないなんて.....



はあっ...

はあっ...

げしよげしよ...
それは触手から
淫媚薬成分が
出てくるから
普段の力が
出ないのさ...

なっ...媚薬...

確かに先ほどから
猫の肉体は火照り
女陰が疼き、普段の力が
発揮出来なかった...

ヌヌヌ...

頂くしゃりおんこ



はぐううう……
汚らしいモノが……
私の中に入っ……

ビクッ!

アァアァ……

グチッ!

全身を暴れさせて拒絶するが
無残にも魔羅触手が○猫の
プツシーキャットに侵入してきた……



おふう……
なんて気持ちいんだあ……
うえひひひ……

イヤああッアアアッ!
熱いのが……お腹の中にい……

アアッ!

ビュクッ!

ビュクッ!

ビュクッ!



ぐすつ……
淫妖魔の生臭汁
いっばい出されたです
こんな……屈辱……

うえひひひ……
まだ元気なようだな……
まだまだ子種汁射精するじゃゴッ

ぐすつ……

ぐすつ……

！！ア……

！！ア……

！！ア……

いひひひひ……金髪銀髪の
ロリータ美少女ゲットだけしよ〜

くっ……また捕まっちゃいました……

キュルルッ!

くっ!

むちゅん♡

ヤァァァ! キュルルッ!

大丈夫? O猫ちゃん?
妖魔さあん、この触手をほどいてくださあ〜

キュルッ

はあはあ……美少女井押し……
ダブル炉裏マン頂きますしやげ……

こらあ！離すです！
この変態妖魔ア！

ぐっ

ギョアアッ！

ひゃああん……
またエツチな事されちゃうの？
助けてええ○ツセーさあん……

ぬぬっ！

ぬぬっ！

うえひひひひ……
キツキツ炉裏おのん最高だしやげ〜

まやひいー！

アッ！

ウウッ！

いやああああん！

ぽぽぽ
♡

ぽぽぽ
♡



おふおおお……気持ちいい……
こいつは病み付きになるでげしよ……
暗いダンジョンで待ち伏せしていた甲斐が
あつたでげしよ……

こんな下劣な下等妖魔に
いいようにされるなんて……

ハア……

ハア……

ハア……

もう……やめて……くだはあい……



そらそら！子種汁の
大盤振る舞いでげしよ！

ああっ！だめ……
駄目ええ……

ヤァァァ！

あァァ！

もうっ……嫌あああ！

ビクッ！

ビクッ！

ドムッ！

ドムッ！

ビクッ！



げしよげしよ……
美少女丼プレイ……
極上の快樂でげしよ……

ううっ……また犯された……
大丈夫ですかア○シア先輩？

ヒア……

ヒア……

ヒア……

ぐすんぐすん……
○猫ちゃんこそ……大丈夫？

ドロ……

ドロ……



くそっ！離せ！
この低級淫妖魔めっ！

くっ...!!

しゃげくく！
こいつは極上の
肉体を持つ牝だ
たつぷり愉ませて
貰うぜえい！

ムル...

ムル...

アフェ...

アフェ...

ヒリ...

鍛えられたゼ○ヴィアだが
淫妖魔の触手にあつと
拘束されてしまい服を破かれ
尻を触手の妖舌が舐めまわす...



ハア...

ハア...

うぐぐぐ...外れない...私をこじこじする気だ?

げしよげしよ...
なあに、繁殖のため
俺様の子供の苗床とさせて
貰うだけだ...

べも...

アア...!

べちゅ...



バカなっ！
貴様なぞと子作りなぞ
するものかっ！

ヤアア...!

ビクン!

うぐああああー!

そう嫌うなよ.....
お前は極上の
苗床になるぜえ.....

狭く締め付けのよい
ゼ○ヴィアの女陰に無残にも
ペニス触手が貫いていく.....

ダグダグ!!

ググ...♡



ドキ

ラズラズ...

ドキ

ひっひっひっ.....
ぬるぬる肉壺が
気持ちいいぜえ.....

肉体が貫かれるたびに
肉付きの良い肢体が
揺られて凌辱が続く.....

いやあ.....はアーン.....
奥まで.....ぐぐり込むなあ.....

ズチュッ

ズチュッ

ズチュッ

ズチュッ



うっうっうっ……
神よ……お許しください……

げしよげしよ……
極上の愉悦だったぜ……
こいつはいい苗床になる……

ゼ○ヴィアの膣内から
妖魔のスペルマが溢れだし
妖体を凌辱された証しだし
残酷な現実を突きつける……

ゴポポ……

ゴポ……





ちよつと、低級妖魔！
汚い触手を巻きつけるのを
やめなさい！

嫌だよ、イヒヒヒ……
このダンジョンに……
この可愛い美少女が……
ここに……
迷い込んでないか……
滅多にないから……

うぐ……

ニユルッ……

ニユルッ……

ク

ハッ……

ちゅん……♡



うえええつ……
何よその恥ずかしい
器官に似た触手はっ!

エイ……!

ドキ……

ドキ……

これはペニス触手を
今から気持ちいい事
してあげるからね……

な……ペニスって……
冗談じゃないわ!
剣で切り裂いてやるっ!

ヌヌヌ……



こいやいやいやあ.....
いられない気持ち悪い怪物に
犯されるなんて嫌アア!

そう嫌うなよ.....
気持ちよくしてやるからわ.....
イヒヒヒヒヒ.....

アッ!

アッ!

ぐちゃっ...

ぐちゃっ...

ちゅぶっ...

ぬちゃっ...

ぐちゃっ

いやあぁ.....んっ
誰か助けてえ.....

他の奴等は
男はモンス
女は淫魔が
最中さ.....
イヒヒヒッ



ビクッ!

ハア...

ハア...

ハア...

ズッ...

クッ!

ダッ...

ひゃああああ〜ン！
○ツセーさんあん
部長さあん助けてええ！

ヤアマニ！

アリュ...

アリュ...

ほっ♡

く

アリュ...

ぐひひひひひ.....
他の人間達はモンスター達と交戦中だよ.....
もつとも牝は仲間の淫妖魔が襲っているはずだな.....



キヤアアア!

ヌヌヌ...

ヌヌヌ...

きゃああああ……
ボク今は魔法で女の子の姿ですけど
本当は男の子なんですよっ!!
だから止めてくださいさあ!!

男の娘が女の子?
とにかくおOんこがあれば
どちらでもいいげしよ

グチュ!

グチュ!

ウゲゲ

うえええええ……うぐぐっ、ぐぶぐぶぐぶっ!!
(うええええ、もう、やめてよお!)

キツキツだが締めが良くて
掘り出し物の牝だしやげえ

ニユホッ!

ニユホッ

ニユホッ!



